

疾病対策課

V 疾病対策課の業務概要

疾病対策課は、結核予防事業、感染症予防事業、エイズ対策事業、原爆被爆者対策事業等を主業務としている。また、感染症健康危機管理事業として、訓練や会議を通して地域の健康危機管理体制の整備、連携強化を図っている。

1 結核予防事業

令和5年の結核患者の新登録患者数は56(前年58)人、罹患率(人口10万対)は6.7(前年7.0)であった。なお、肺結核のうち塗抹陽性患者の占める割合は52.4(前年40.0)%と増加した。(表1-(1)、(2))

感染症診査協議会への報告・諮問件数は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第18条に基づく就業制限通知が24(前年20)件、同法第19条及び第20条に基づく入院勧告が107(前年67)件、同法第37条の2に基づく医療費公費負担診査が121(前年149)件であった。(表1-(10)、(11))

結核患者の治療の完遂を図るため、保健師やDOTS支援員等がDOTS(直接服薬確認療法)を中心とする患者支援を行った。(表1-(6)、(7))

平成19年4月に感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(感染症法)に結核予防法が統合され、結核は2類感染症とされたが、本事業年報では結核に関しては結核予防事業として、感染症予防事業に含めずに計上する。

(1) 管内結核患者登録者数の動向

表1 - (1) 登録者数の年次推移 (単位：人)

区分		年	平成	平成	令和	令和	令和	令和	令和
			21年	26年	元年	2年	3年	4年	5年
管内人口			780,049	784,424	817,672	822,344	831,099	834,532	838,310
新登録患者数			144	94	99	83	74	58	56
年末時登録者数			378	256	237	205	181	156	136
結核死亡者数	管内		6	7	2	7	6	7	8
	千葉県		62	55	62	68	71	60	…※1
結核死亡率 (人口10万対)	管内		0.8	0.9	0.2	0.9	0.7	0.8	1.0
	千葉県		1.2	1.6	1.2	1.3	1.3	1.1	…※1
罹患率 (人口10万対)	管内		18.5	12.0	12.1	10.1	8.9	7.0	6.7
	千葉県		17.2	13.8	11.1	9.8	8.7	7.5	…※1
有病率 (人口10万対)	管内		11.5	7.6	8.7	7.2	5.3	5.0	3.8
	千葉県		11.9	8.8	6.9	6.0	5.2	4.9	…※1

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万/人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10万/人口

※1 令和6年9月30日時点で未公開

(2) 新登録患者数

表1－(2) 新登録患者数(活動性分類別) (単位：人)

年 市町村	区分 総 数	活 動 性 結 核					罹 患 率 (人 口 10 万 対)	塗 抹 陽 性 の 割 合 (%)	肺 結 核 の うち (潜 在 性 結 核 感 染 症)	無 症 状 病 原 体 保 有 者	疑 似 症 患 者	結 核 死 亡 者 の 死 体	結 核 死 亡 疑 い 者 の 死 体				
		活 動 性 肺 結 核				活 動 性 肺 外 結 核								(別掲)			
		計	喀 痰 塗 抹 陽 性	そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	菌 陰 性 そ の 他												
令和3年	74	56	21	25	10	18	8.9	37.5	38	-	-	-					
令和4年	58	45	18	19	8	13	7.0	40.0	30	-	-	-					
令和5年 (うち外国籍)	56 (9)	42 (7)	22 (2)	13 (2)	7 (3)	14 (2)	6.7 (1.1)	52.4 (28.6)	47 (13)	1 (-)	- (-)	1 (1)					
松戸市	32	25	11	11	3	7	6.4	44.0	27	1	-	1					
流山市	17	11	8	-	3	6	8.1	72.7	12	-	-	-					
我孫子市	7	6	3	2	1	1	5.4	50.0	8	-	-	-					

(3) 年末時登録者数 (活動性分類別)

表1－(3) 年末時登録者数(活動性分類別) (単位：人)

年 市町村	区分 総 数	活 動 性 結 核						不 活 動 性 結 核	不 明	有 病 率 (人 口 10 万 対)	無 症 状 病 原 体 保 有 者 (潜 在 性 結 核 感 染 症) (別掲)	
		計	活 動 性 肺 結 核				活 動 性 肺 外 結 核				治 療 中	観 察 中
			計	登 録 時 喀 痰 塗 抹 陽 性	登 録 時 そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 菌 陰 性 そ の 他						
令和3年	181	44	34	14	14	6	10	108	29	5.3	29	48
令和4年	156	42	30	8	16	6	12	102	12	5.0	23	17
令和5年	136	32	21	12	8	1	11	77	27	3.8	28	19
松戸市	81	17	11	4	7	-	6	43	21	3.4	13	11
流山市	38	11	6	5	-	1	5	24	3	5.2	7	7
我孫子市	17	4	4	3	1	-	-	10	3	3.1	8	1

(4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表1 - (4) 新登録患者数 (年齢階級別) (単位: 人)

年 市町村	区分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	歳 以上
令和3年		74	-	2	2	8	4	7	6	14	24	7
令和4年		58	-	2	7	4	4	8	1	9	19	4
令和5年		56	-	1	4	5	5	4	5	8	18	6
松戸市		32	-	-	4	1	2	2	2	6	10	5
流山市		17	-	1	-	3	3	2	1	1	5	1
我孫子市		7	-	-	-	1	-	-	2	1	3	-

(5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表1 - (5) 年末時登録者数 (年齢階級別) (単位: 人)

年 市町村	区分	総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
			9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	歳 以上
令和3年		181	-	1	18	20	16	22	10	37	46	11
令和4年		161	-	1	18	16	16	20	9	28	40	13
令和5年		136	-	2	11	14	11	23	9	20	34	12
松戸市		81	-	1	9	6	5	15	5	15	20	5
流山市		38	-	1	1	7	4	7	1	2	9	6
我孫子市		17	-	-	1	1	2	1	3	3	5	1

(6) 患者面接実施状況

表1 - (6) 患者面接等実施状況

年		区分	人数 (人)	DOTS 内容 (延件数)														
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性				潜在性結核				
				入院時			退院後			訪 問	面 接	電 話 ・ そ の 他	薬 局	訪 問	面 接	電 話 ・ そ の 他	薬 局	
				訪 問 回 数	左の内訳		訪 問	面 接	電 話 ・ そ の 他									薬 局
初 回	期 間 内	退 院 前																
令和3年	保健師	4	23	23	-	-	65	-	1,044	-	32	18	423	-	30	14	228	-
	DOTS 支援員	3	-	-	-	-	50	-	26	-	28	-	19	-	-	-	24	-
	薬局	4	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	-	15	-	-	-	11
令和4年	保健師	5	14	11	3	-	38	15	491	-	53	16	720	-	12	11	182	-
	DOTS 支援員	4	-	-	-	-	12	-	13	-	46	-	71	-	1	-	42	-
	薬局	5	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	7	-	-	-	3
令和5年	保健師	7	69	28	39	2	48	25	868	-	50	37	649	-	81	56	510	-
	DOTS 支援員	2	-	-	-	-	-	-	52	-	-	-	53	-	-	-	112	-
	薬局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和5年	患者数 (人)		24						57				47					

(7) DOTS 実施状況

表1 - (7) DOTS 実施状況 (単位: 人)

年		区分	全 結 核 患 者			潜在性結核 感 染 症
				肺結核患者 (再掲)		
					肺結核喀痰 塗抹陽性患者 (再掲)	
令和3年	実施者数	69	50	23	40	
	患者数※	69	50	23	40	
令和4年	実施者数	55	36	12	31	
	患者数※	55	36	12	31	
令和5年	実施者数	50	36	19	45	
	患者数※	50	36	19	45	

※前年の新登録患者数 (転入者を含み、治療開始1カ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成27年1月7日付け健感発0107第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について (情報提供)」を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表1-(8)-ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者 実人数 ①	実施者 実人数 ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結果 (実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和3年	67	64	95.5	86	53	-	33	-	-	60	-	4	-	-
令和4年	68	66	97.1	104	81	-	23	-	-	60	-	4	2	3.0
令和5年	50	50	100.0	93	66	1	24	2	-	45	2	2	1	2.0
保健所				40	30	-	10	-	-					
委託分				51	36	1	12	2	-					
その他				2	-	-	2	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表1-(8)-イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者 実人数 ①	実施者 実人数 ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結果 (実人数)				
					I G R A※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異常なし	発病のおそれ	潜在性結核感染症	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和3年	539	469	87.0	584	382	-	194	4	4	449	3	17	-	0.0
令和4年	294	283	96.3	325	254	-	71	-	-	268	-	15	-	0.0
令和5年	355	347	97.7	445	315	41	89	-	-	325	8	12	2	0.6
保健所				162	111	-	51	-	-					
委託分				279	204	41	34	-	-					
その他				4	-	-	4	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9) 管理検診実施状況

表 1 - (9) 管理検診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ②/① (%)	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果 (実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
令和 3 年	230	207	90.0	326	316	5	5	184	22	1	0.5
令和 4 年	199	171	85.9	276	222	27	27	142	29	-	-
令和 5 年	143	133	93.0	215	195	14	6	71	60	2	1.5
保健所				23	23	-	-				
委託分				157	137	14	6				
その他				35	35	-	-				

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表 1 - (10) - ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況 (37 条の 2) (単位: 件)

区分 年	総数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人			家族			保険											
	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格	諮問	合格	不合格
令和 3 年	174	171	3	52	51	1	7	7	-	40	38	2	64	64	-	11	11	-	-	-	-
令和 4 年	149	149	-	37	37	-	4	4	-	37	37	-	58	58	-	13	13	-	-	-	-
令和 5 年	121	121	-	37	37	-	4	4	-	34	34	-	39	39	-	7	7	-	-	-	-

表 1 - (10) - イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況 (37 条) (単位: 件)

区分 年	総数	被用者保険			国民健康 保険	後期高齢者	生活保護法	その他
		本人	家族					
令和 3 年	33	4	3	4	16	6	-	
令和 4 年	20	3	1	2	11	2	1	
令和 5 年	26	4	-	6	13	3	-	

※本表は実件数で計上

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

年	総数
令和3年	31
令和4年	20
令和5年	24

表1-(11)-イ 入院勧告数 (単位:件)

区分 年	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長勧告通知数 (20条第4項)
令和3年	32	31	55
令和4年	20	19	28
令和5年	26	26	55

表1-(11)-ウ 入院措置数 (単位:件)

年	入院措置数
令和3年	—
令和4年	—
令和5年	—

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA 検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況 (単位:件)

区分 年	ツ反検査数(延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm 未満	30mm 以上	未就学児	小学生	その他
令和3年	-	-	-	-	-	-	-	-
令和4年	-	-	-	-	-	-	-	-
令和5年	-	42	42	-	-	42	-	-

表1-(12)-イ IGRA 検査実施状況 (単位:件)

区分 年	IGRA 検査数 (延件数)		結果			
	保健所	委託分	陰性	判定保留	陽性	判定不可
令和3年	71	364	411	-	22	2
令和4年	86	208	277	-	17	-
令和5年	141	240	356	3	22	-

(13) エックス線検査実施状況

表1-(13) エックス線検査実施状況 (単位:件)

区分 年	総数		接触者		管理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
令和3年	114	359	79	106	35	253
令和4年	46	229	26	53	20	176
令和5年	84	183	61	46	23	137

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1-(14) 定期結核健康診断実施報告状況

年 区分	項目	対象者数① (人)	健診者数② (人)	健診率 ②/① (%)	間接撮影 件数	直接撮影 件数	喀痰検査 件数	発病のおそれ がある者の 数	患者発見数 ③	患者発見率 ③/② (%)
	令和3年		253,888	75,718	29.8	4,756	70,959	11	-	1
令和4年		257,569	82,420	32.0	7,225	75,202	93	-	-	-
令和5年		256,000	80,840	31.6	11,811	69,006	94	-	-	-
内 訳	学校長 (高校以上の生徒・学生)	9,589	9,398	98.0	2,052	7,346	-	-	-	-
	施設長 福祉施設入所者 (65歳以上)	2,786	2,723	97.7	661	2,062	-	-	-	-
	施設長 その他施設 入所者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業者	26,884	26,158	97.3	2,978	23,157	7	-	-	-
	市町村長	216,741	42,561	19.6	6,120	36,441	87	-	-	-

(15) 結核予防啓発活動実施状況

表1-(15) 結核予防啓発活動実施状況

実施日	場所	形態	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
令和5年 12月6日	東葛飾 合同庁舎 6階第2 会議室	講演会	講義「結核の基礎知識と外国出生結核患者の現状と対策」 講師：みやさか内科・呼吸器内科クリニック 宮坂善和 院長 事例紹介「日本語学校・技能実習生のケースについて」	日本語学校 技能実習団体 高齢者施設 市職員 保健所職員	31

2 感染症予防事業

令和5年は、感染症法に基づく1類・2類（結核は除く）感染症の発生はなく、3類感染症は24人（前年33人）、4類感染症は12人（前年15人）、5類感染症（全数把握対象分）の発生は121人（前年96人）であった。

令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症は5類感染症となり、患者定点医療機関からの報告により、発生動向を把握している。医療機関や高齢者入所施設等からクラスターの報告を受け、施設に対し感染対策指導の実施や、県のクラスター班の派遣調整を行った。（県のクラスター班の派遣は令和6年3月31日で終了）

感染性胃腸炎の施設内集団発生の現地調査・指導を行い、検便等疫学調査及び感染拡大防止について継続支援をした。

平時の対策としては、管内市保育課と協働し、「千葉県松戸保健所感染症集団発生時報告マニュアル（保育施設編）」を作成し、管内保育園や認定こども園等に配付した。

また、高齢者施設を対象に、研修会を開催し、施設内感染対策の周知啓発を図った。

関係機関との感染症情報の迅速な共有のため、平成24年8月から「松戸保健所感染症情報ネットワークシステム」を運用し、感染症発生状況、法改正の情報等をメール発信している。

感染症健康危機管理事業として、事案の発生に備え、連携強化を図るため、管内関係機関と健康危機管理推進会議を開催した。

所内では、患者発生時に備えて必要物品や所内体制の確認を行い、防護服着脱訓練やN95マスクフィットテストを実施した。

(1) 1類感染症発生状況

表2－(1) 1類感染症発生状況（発生届受理数）（単位：人）

年	疾患名	人数	市町村
令和5年	-	-	-

(2) 2類感染症発生状況（結核は除く）

表2－(2) 2類感染症発生状況（発生届受理数）（単位：人）

年	疾患名	人数	市町村
令和5年	-	-	-

(3) 3類感染症発生状況

表2-(3) 3類感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

年・市町村	病類	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス
令和3年		14	-	-	14	-	-
令和4年		33	-	-	32	1	-
令和5年		24	-	-	23	1	-
松戸市		15	-	-	14	1	-
流山市		1	-	-	1	-	-
我孫子市		5	-	-	5	-	-
その他 (管外)		3	-	-	3	-	-

(4) 4類感染症発生状況

表2-(4) 4類感染症病発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

疾患名		令和3年	令和4年	令和5年
1	E型肝炎	3	4	4
2	ウエストナイル熱	-	-	-
3	A型肝炎	-	-	-
4	エキノкокクス症	-	-	-
5	エムボックス	-	-	1
6	黄熱	-	-	-
7	オウム病	-	-	-
8	オムスク出血熱	-	-	-
9	回帰熱	-	-	-
10	キャサヌル森林病	-	-	-
11	Q熱	-	-	-
12	狂犬病	-	-	-
13	コクシジオイデス症	-	-	-
14	ジカウイルス感染症	-	-	-
15	重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属 SFTS ウイルスであるものに限る。)	-	-	-
16	腎症候性出血熱	-	-	-
17	西部ウマ脳炎	-	-	-
18	ダニ媒介脳炎	-	-	-
19	炭疽	-	-	-
20	チグングニア熱	-	-	-
21	つつが虫病	-	-	1
22	デング熱	-	-	2
23	東部ウマ脳炎	-	-	-
24	鳥インフルエンザ (鳥インフルエンザ (H5N1 及び H7N9) を除く)	-	-	-
25	ニバウイルス感染症	-	-	-
26	日本紅斑熱	-	-	-
27	日本脳炎	-	-	-
28	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-
29	Bウイルス病	-	-	-
30	鼻疽	-	-	-
31	ブルセラ症	-	-	-
32	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
33	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-
34	発しんチフス	-	-	-
35	ボツリヌス症	-	-	-
36	マラリア	-	-	-
37	野兎病	-	-	-
38	ライム病	-	-	-
39	リッサウイルス感染症	-	-	-
40	リフトバレー熱	-	-	-
41	類鼻疽	-	-	-
42	レジオネラ症	7	11	4
43	レプトスピラ症	-	-	-
44	ロッキー山紅斑熱	-	-	-

※14の疾患は平成28年2月から届出の対象となった。

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2- (5) -ア 5類感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

疾患名		令和3年	令和4年	令和5年
1	アメーバ赤痢	5	2	5
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	-	3	1
3	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	5	9	6
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	-	-	-
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	10	13	26
6	クリプトスポリジウム症	-	-	-
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	2	-	-
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5	11	7
9	後天性免疫不全症候群	6	4	8
10	ジアルジア症	-	-	-
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2	1	2
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	-	-	-
13	侵襲性肺炎球菌感染症	5	4	7
14	水痘(入院例に限る。)	2	1	1
15	先天性風しん症候群	-	-	-
16	梅毒	29	44	49
17	播種性クリプトコックス症	-	3	1
18	破傷風	-	-	2
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	1
21	百日咳	7	1	5
22	風しん	-	-	-
23	麻しん	-	-	-
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-

※ 4の疾患は平成30年5月から届出の対象となった。

※ 21の疾患は平成30年1月から届出の対象となった。

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2-(5)-イ-(ア)-a 患者定点医療機関数 (単位:箇所)

インフルエンザ/新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	小児科	眼科	性感染症	基幹	疑似症
22	13	5	5	1	1

b 定点把握対象疾患

表2-(5)-イ-(ア)-b 定点把握対象疾患状況 (単位:人)

疾患名		令和3年	令和4年	令和5年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	2	277	15,380
2	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	-	-	9,346
3	RS ウイルス感染症	1,251	578	516
4	咽頭結膜熱	95	116	661
5	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	787	248	1,566
6	感染性胃腸炎	2,448	3,852	4,773
7	水痘	122	69	50
8	手足口病	85	1,130	504
9	伝染性紅斑	16	5	7
10	突発性発しん	300	207	162
11	ヘルパンギーナ	80	130	769
12	流行性耳下腺炎	34	22	32
13	急性出血性結膜炎	-	2	1
14	流行性角結膜炎	24	17	69
15	性器クラミジア感染症	141	152	148
16	性器ヘルペスウイルス感染症	83	86	81
17	尖圭コンジローマ	46	34	34
18	淋菌感染症	39	41	32
19	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	-	-	-
20	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	-	-	-
21	細菌性髄膜炎 (髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。)	2	6	12
22	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
23	無菌性髄膜炎	-	-	1
24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	1
25	メチシリン耐性黄色ブドウ菌感染症	42	34	38
26	薬剤耐性緑膿菌感染症	-	1	-

※ 2の疾患は令和5年5月8日から定点把握対象疾患となった。

(イ) 病原体定点

表2-(5)-イ- (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区分	インフルエンザ	小児科	眼科	基幹
医療機関数(箇所)	2	1	-	1
検体提供数(件)	5	4	-	-

(6) 新型インフルエンザ等感染症発生状況

表2-(6) 新型インフルエンザ等感染症発生状況(発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町村
令和5年	新型コロナウイルス感染症	22,034	-
		13,005	松戸市
		5,464	流山市
		3,547	我孫子市
		18	その他

(7) その他

表2-(7) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位:件)

年度 区分	届出 施設数	届出 患者数	措 置			
			学級 閉鎖数	学年 閉鎖数	休校数	その他
令和3年度	13	576	25	4	-	-
令和4年度	56	1,132	111	11	-	-
令和5年度	119	12,033	1,002	69	3	-
保育園	-	-	-	-	-	-
幼稚園	-	-	-	-	-	-
小学校	72	8,248	784	34	-	-
中学校	35	3,068	198	21	-	-
高等学校	9	611	17	1	2	-
その他	3	106	3	13	1	-

※令和3年度については、届出施設数等の届出数が確定したため、計上した。

(8) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表2-(8)-ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年 度	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和5年度	-	-	-

イ 2類感染症

表2-(8)-イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況 (結核は除く)

年 度	疾 患 名	調 査 (人)	検 査 (件)
令和5年度	-	-	-

ウ 3類感染症

表2-(8)-ウ 3類感染症発生に伴う患者健康調査及び検便実施状況

(単位：調査(人)、検便(件))

病類 年度	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌 感染症		腸チフス		パラチフス		菌陽性者数
	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	調 査	検 便	
令和3年度	14	41	-	-	-	-	14	41	-	-	-	-	1
令和4年度	33	248	-	-	-	-	32	247	1	4	-	-	11
令和5年度	25	109	-	-	1	2	23	92	1	15	-	-	17

エ 4類感染症

表2-(8)-エ 4類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査 (人)
令和5年度	E型肝炎	7
	レジオネラ症	4
	エムポックス	1
	つつが虫病	1
	デング熱	3
	マラリア	1

オ 5類感染症

表2-(8)-オ 5類感染症患者健康調査状況

年 度	疾 患 名	調 査 (件)
令和5年度	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2
	インフルエンザ	20
	感染性胃腸炎	53
	新型コロナウイルス感染症	128
	手足口病	3
	流行性角結膜炎	1

カ 新型インフルエンザ等感染症

表2-(8)-カ 新型インフルエンザ等感染症健康調査状況

区 分	疾 患 名	調 査 (人)
令和5年度	新型コロナウイルス感染症	2,960人

(9) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査状況及び検便実施状況

表2-(9) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査数及び検便実施数

区 分 年 度	総 数	管外での感染症 発生に伴う調査数 (人) (検疫通報除く)	検疫通報に伴う 接触者及び同行者 調査数(人)	検便実施者数 (件)	検出菌(人)			
					コレラ	赤痢	0 157	その他
令和3年度	3	3	-	2	-	-	-	2
令和4年度	12	12	-	14	-	-	1	-
令和5年度	518	518	-	4	-	-	1	-

(10) 衛生研究所・検査課への検査依頼数

表2-(10) 衛生研究所・検査課への検査依頼数 (単位:件)

年 度	疾 患 名	結 果		計
		陽 性	陰 性	
令和5年度	腸炎ビブリオ	-	116	116
	NAG ビブリオ	-	116	116
	ビブリオ ミミクス	-	116	116
	ビブリオ フルビアリス	-	116	116
	黄色ブドウ球菌	17	99	116
	サルモネラ属菌	-	116	116
	下痢原性大腸菌	-	116	116
	カンピロバクター	-	116	116
	ウェルシュ菌	6	110	116
	セレウス菌	1	115	116
	エルシニア エンテロリチカ	-	116	116
	プレジモナス シゲロイデス	-	116	116
	エロモナス フイトロフィア	-	116	116
	エロモナス ソブリア	-	116	116
	腸管出血性大腸菌感染症	36	307	343
	コレラ	-	116	116
	赤痢菌	-	118	118
	腸チフス	1	131	132
	パラチフス	-	116	116
	ノロウイルス	286	45	331
	ロタウイルス	-	112	112
	アデノウイルス	1	111	112
	新型コロナウイルス感染症	69	-	69
	E型肝炎	1	1	2
	エムポックス	1	1	2
	つつが虫	1	1	2
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	7	-	7
	麻しん	-	14	14
	風しん	-	1	1
	急性脳炎	17	4	21
A群溶血性レンサ球菌	1	-	1	
重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)	-	2	2	

(11) 就業制限・入院勧告通知数（結核を除く）

表2-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

年度	区分	疾患名				計
		腸管出血性 大腸菌感染症	腸チフス	細菌性 赤痢	新型コロナ ウイルス感染症	
令和3年度		14	-	-	41,427	41,441
令和4年度		32	1	-	3,466	3,499
令和5年度		21	1	1	37	60

表2-(11)-イ 入院勧告通知数 (単位:件)

年度	区分	疾患名	計
		新型コロナ ウイルス感染症	
令和3年度		1,352	1,352
令和4年度		3,466	3,466
令和5年度		37	37

(12) 感染症予防啓発活動実施状況

ア 感染症予防対策研修会

表2-(12) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場所	テーマ	実施対象	参加人数 (人)
令和5年 8月22日	松戸市教育委員 会5階研修 室(ZOOM)	「給食従事者の健康管理」	松戸市学校 給食従事者	685
令和5年 12月11日	東葛飾 合同庁舎	「令和5年度第1回 乳幼児施設 における感染症発生時保健所 報告マニュアル作成検討会」	松戸保健所 管内3市保 育課(行政職 および医療 職)	10
令和5年 12月13日	流山市 中央公民館	「感染症における流行状況の確 認方法と保健所調査」	流山市内認 可保育施設 の長及び感	40

			染対策に関して管理的立場の者	
令和5年 12月14日	東葛飾 合同庁舎	「令和5年度 感染症予防対策研修会（高齢者施設向け）」 講演 「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の施設対応の今までとこれから」 講師 千葉県衛生研究所 感染症学研究室 大森 俊 氏	高齢者施設の感染症予防対策に関する指導的、管理的立場の者 各市の高齢者施設を管轄している課の担当者	33
令和6年 1月23日	流山市 中央公民館	「感染症における流行状況の確認方法と保健所調査」	流山市内認可保育施設の長及び感染対策に関して管理的立場の者	45
令和6年 2月1日	流山市ケアセンター	第2回流山保健主事部会 「感染症の流行状況の把握と感染症対策について」 「令和5年度青少年に対するエイズ等性感染症対策講習会に係るアンケート調査結果」	流山市小中学校の保健主事、教育委員会、市保健センター職員等	35
令和6年 2月27日	東葛飾 合同庁舎	令和5年度第2回 乳幼児施設における感染症発生時保健所報告マニュアル作成検討会及び講演会 講演 「乳幼児施設において感染症が発生した際に主管課職員が押さえておきたいポイント」 講師 千葉感染制御研究所 代表 柴田 幸治 氏	松戸保健所管内3市保育課（行政職および医療職）	8

イ 市・医療機関、社会福祉施設、学校等への支援状況

感染症発生時には、施設を所管する市主管課や医療機関等と連携し、随時、社会福祉施設等を対象に、疫学調査及び感染拡大防止策のための指導を実施した。

ウ 感染症情報ネットワーク事業

管内における感染症情報の迅速な共有を図るとともに、松戸保健所（松戸健康福祉センター）と、関係機関の連携強化を図るため「松戸保健所感染症情報ネットワークシステム」を構築し、平成 24 年 8 月より運用を開始した。ネットワークシステム登録者（医師会・医療機関・歯科医師会・歯科医院・薬剤師会・薬局・市・教育委員会・学校・社会福祉施設等の関係機関等）に対し、感染症に関する情報を原則週 1 回定期的に一斉配信、また、必要に応じ臨時で配信している。登録機関は令和 6 年 3 月末日現在には 682 件の登録となった。令和 5 年度の感染症情報は、54 回（定期配信 51 回臨時配信 3 回）配信した。

(13) 感染症健康危機管理事業

表 2- (13) -ア 地域健康危機管理推進会議開催状況

開催日	参加人数 (人)	主な内容
令和 6 年 2 月 21 日	19	令和 5 年度健康危機管理推進会議 議題 「コロナ禍の 3 年間の振り返り及び効果的な訓練内容についての検討」 講演 「コロナ禍を振り返っての、今後の新興感染症対策について」 講師 千葉大学医学部附属病院 感染制御部 教授 猪狩 英俊 氏

表 2- (13) -イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数 (人)	主な内容
-	-	-

3 エイズ対策事業

エイズ予防啓発活動は、管内小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の保健主事及び、養護教諭、保健体育教諭等を対象として、例年講習会を開催している。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止していたが、令和5年度から再開した。(表3-(1)-ア)

HIV検査は、即日検査(日中)及び夜間検査で実施し、同時に梅毒・クラミジア・淋菌検査、肝炎対策事業として肝炎検査を実施している。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止していたが、令和5年度から日中検査を再開した。(表3-(3))。

(1) エイズ予防啓発活動実施状況

ア 講演会・講習会等開催状況

表3-(1)-ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テーマ	対 象	参加人数 (人)
令和6年 2月26日	千葉県東葛飾 合同庁舎6階 第2会議室	講習会	① 報告 「令和5年度 青少年に対するエイズ等性感染症対策講習会に係るアンケート調査結果について」 報告者：松戸保健所疾病対策課エイズ担当 ② 講演 「小学校・中学校におけるそれぞれの性教育の進め方について～多様な性のあり方、児童・生徒の理解度に合わせた関わり方～」 講師：ジュノ・ヴェスタクリニック八田院長 八田真理子氏	管内の小学校・中学校に所属する養護教諭及び保健主事	31

イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表 3 - (1) - イ HIV 検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実施日	主 な 内 容
① 令和 5 年 6 月 26 日 ② 令和 5 年 12 月 3 日	① 「HIV 検査普及週間」普及週間 松戸駅構内、東口、西口デッキで啓発資材（ポケットティッシュ、あぶらとり紙、リーフレット）を約 1000 セット配布。 ② 「世界エイズデー」 松戸保健所を会場として HIV・梅毒休日検査を実施、8 名が受検。

(2) エイズ相談受付状況

表 3 - (2) エイズ相談受付状況 (単位 : 件)

年度	性別	相談方法	男	女	小計	合計
令和 3 年度	電話相談		152	104	256	257
	来所相談		1	-	1	
	その他		-	-	-	
令和 4 年度	電話相談		287	145	432	433
	来所相談		1	-	1	
	その他		-	-	-	
令和 5 年度	電話相談		814	346	1,160	1,169
	来所相談		8	1	9	
	その他		-	-	-	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3)-ア HIV検査受付状況 (単位:件)

年度 年齢階級	性別	男	女	合計	外国籍 者数 (再)	確認 検査 数
令和3年度		-	-	-	-	-
令和4年度		-	-	-	-	-
令和5年度		236	94	330	9	2
年齢 階 級	～19歳	3	4	7	-	-
	20歳～29歳	60	36	96	1	-
	30歳～39歳	86	35	121	8	-
	40歳～49歳	39	11	50	-	2
	50歳～59歳	30	6	36	-	-
	60歳～	18	2	20	-	-
	不明	-	-	-	-	-

※令和2年度～令和5年5月までは新型コロナウイルス感染症の影響で中止とした。

表3-(3)-イ 性感染症・肝炎検査受付状況 (単位:件)

年度	検査 性別	クラミジア 検査			梅毒検査			淋病検査			肝炎検査					
								C型肝炎検査			B型肝炎検査					
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和3年度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和4年度		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和5年度		322	233	89	328	235	93	322	233	89	326	234	92	327	235	92

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施。

令和2年度～令和5年5月までは新型コロナウイルス感染症の影響で中止とした。

4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年1回実施し、健康の保持増進を図った。

(1) 被爆者手帳交付状況

表4- (1) 被爆者手帳交付状況 (単位: 件)

年度 市町村	区分	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
令和3年度		268	-	6	-	24	250
令和4年度		250	2	5	2	12	243
令和5年度		243	1	2	1	18	227
	松戸市	152	-	2	-	15	139
	流山市	56	-	-	1	1	54
	我孫子市	35	1	-	-	2	34

(注) () は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

(2) 被爆者健康診断実施状況

表4- (2) 被爆者健康診断実施状況 (単位: 人)

年 度	施 設	対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数
令和3年度	保健所	前期	-	-	-
		後期	-	-	-
	委託医療機関	-	27	-	13
令和4年度	保健所	前期	-	-	-
		後期	-	-	-
	委託医療機関	-	24	-	22
令和5年度	保健所	前期	-	10	-
		後期	-	-	-
	委託医療機関	-	33	-	16

(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表4- (3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況 (単位: 件)

区分 \ 年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総 数	225	213	202
医 療 特 別 手 当	10	9	8
特 別 手 当	6	6	6
原子爆弾小頭症手当	-	-	-
健 康 管 理 手 当	180	173	158
保 健 手 当	13	12	12
介 護 手 当	1	1	1
葬 祭 料	15	12	17
健 康 手 当	196	188	172

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。